

I

(A)

大抵の人間の文化は、料理を作って食べること、とりわけ人と一緒に食事をするを家族や部族や宗教の結束、およびその他の社会的結束に不可欠なものとみなしてきた。中にはさらに踏み込んで、社会性を持つ生物として、人間は共に食事をすることによってより人付き合いに長け、さらに言えばより幸福になると言う者もいるだろう。

(B)

blue という語の音は、私たちが青色として経験する光の属性とも、blue という、目に映る文字の形ともきつと何の関係もないだろう。またその発音も言語によって様々であろうし、手話となれば音はまったく存在しなくなる。色の区分がより少ない、より多い、また異なっている、といったことがありうる多くの言語においては、blue に相当する語が存在しないことすらあるだろう。

II

設問(1)

話し言葉は人類が生まれる以前から存在し、言語に対する本能により子供は学校に入る何年も前からはっきりとした会話を行うことができる。しかし書き言葉は最近創り出されたものであり、私たちのゲノムにその痕跡はまったく残されておらず、子供時代とそれ以降にわたり苦勞して習得しなければならぬものなのである。

設問(2)

相手の知っていることや知りたがっていることをある程度察知し、表情や姿勢も観察しながら発話をする一方、相手も必要に応じて会話に割って入ったり自分の番が来れば発話をして会話を続けたりするといった、情報のやりとり。

設問(3)

書くという行為は、想定上の相手に伝達を行っている自己を思い描き、その想像上の自己に言葉を語らせなければならないものであるということ。

設問(4)

また、古典的散文の書き手は真実を支持する主張を行う必要もない。ただ真実を提示するだけでよいのだ。それは、読み手が有能であり、視界が遮られない限り、真実を目にすればそれが真実だと認識できるからだ。書き手と読み手は対等であり、読み手の視線を方向づける過程は対話の形式をとるのである。

設問(5)

書き手と読み手に明確な役割分担があり、読み手の必要性を満たすことを目的とした、定型の書式が用いられることもある簡潔な実用的文体。

設問(6)

古典的文体はまた、すべてのものが明確に提示されて、何を見るにも読み手が助けを必要としない平易な文体とは微妙に異なっている。古典的文体においては、書き手は、提示する価値のあるもの、およびそれを見るのに申し分のない視座を見つけ出すために懸命に努力してきた。読み手はそれを読み取ろうと懸命に努めなければならないかもしれないが、読み手の努力は報われることだろう。

III

<解答例 1>

You should talk to someone about your situation. Two years ago, when I started skipping brass band practice, our advisor asked me what was wrong. I hesitantly revealed that I was having personal difficulties with some members. After this talk I somehow felt better and my will to fully participate returned. When your motivation is lowered, you easily become withdrawn and this makes it even weaker. At such times a frank conversation can make a big difference.

(77 words)

<解答例 2>

An experience showed me when you find your motivation low, you should stop struggling with something and get a good rest. As a second-year high-school student, I set out to establish a skating club. Recruiting members, doing the paperwork, and securing a place to practice was a long, stressful process. Gradually I became exhausted and one day decided to stop thinking about the club altogether. A few weeks later I returned to the project, fully refreshed!

(76 words)

IV

<解答例 1>

(1)

In the history of brain evolution, the development of intelligence for rational thinking enabled us to flourish, while moderate control of such rationality enabled us to work together as a group.

(2)

If a person had only developed the rationality, how would they be treated? They would be excluded from human society as something alien.

(3)

However, if artificial intelligence is the ultimate product of human rationality, it will function as a complement to human irrationality and very possibly build a strong partnership.

<解答例 2>

(1)

The history of brain evolution suggests that we have prospered by developing intelligence, thanks to which we can think rationally. On the other hand, the mild suppression of our rationality has enabled us to achieve group cooperation.

(2)

How would one who adheres solely to rationality be treated in society? They would be kicked out as a heterogeneous element.

(3)

However, AI, which is rationality itself, will have a good chance of complementing human irrationality and establishing a strong partnership with us.

V

設問(1)

「不屈の」という意味をもつギリシャ語。

設問(2)

裁断用の道具や、魔除けのお守り、戦争で身を守るもの、医療品(のうちの2つ)。

設問(3)

90~240 マイル程度の地球の岩石圏にある炭素が極度の高圧と高熱にさらされたときに生成される。

設問(4)

世界中でダイヤモンドの供給量が激増し、その結果、ダイヤモンドの価値は著しく下がった。

設問(5)

1215年, 中世の最も有力な教皇の1人が, 婚約から結婚式までの間に待機期間を設けるよう宣言し, 指輪をカップルが婚約期間中であることのしるしとして用いられるようにした。